

園長	主任	担任

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>水や砂等に触れて、夏ならではの遊びを保育者や友だちと一緒に楽しむ。</li> <li>健康で快適に過ごせるように注意する。</li> <li>一人一人の思いを受け止めながら、安心して友だちと関われるようにする。</li> </ul>	健康・安全への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びやシャワーの際は、健康チェックを十分に行いながら無理なく健康に過ごせるようにする。</li> <li>水遊び後、入室する際、滑らないよう保育者が十分に配慮をする。</li> <li>熱中症対策を十分に行い、こまめに水分補給が出来るようにする。</li> </ul>	行事	七夕 7月6日 乳児計測 7月18日 避難訓練 7月22日
	子どもの姿	内容	環境構成	保育者の配慮	
養護の生活／食事・排泄・睡眠・清潔・着脱	外遊び等で汚れたり、嫌なことがあると保育者に知らず。指差したりして、貸してほしい気持ちを保育者に伝えようとする。食事の時には、保育者の言葉掛けでスプーン使いながら食べる事が出来る。高月の子は衣服の着脱を自分でしようとする。排泄したことが分かること、保育者に伝えようとする。食事後に満腹感を感じて、自然と眠くなり布団に入る。外遊び後や、食事前には手を洗おうとしている。着替えの時には順番を待つ事が出来、自分で出来る事しようとする。	保育者に促されて遊んだ後や食事前には手を洗う習慣付けを行う。毎日の習慣で、名前を呼ぶことで友だちに親しみが持てるようにする。食後は、タオルを使用して自分でも顔や手を拭いたり清潔にしようとする。おむつを替えた時の気持ち良さを感じる。食事後は衣服をきれいにしたら眠るという生活の見通しを持てるようにする。水道の前に順番に並び、保育者と一緒に手を洗う。高月の子は手伝ってもらいながら、簡単な衣服の着脱を自分でしようとする。	温度が安定するように、日中は快適に過ごせるように環境設定をととのえる。連絡帳での体調の確認をして健康に過ごせるようにその子にあった過ごし方を出来るようにする。手洗い後、着席しスムーズに食事が出来るように大人の手助けの流れにも気を付ける。座る場所を用意しておむつ交換が出来るようにする。眠くなった子から側に付き見守る。玩具の消毒やトイレ掃除、室内の清掃をこまめに行い清潔に過ごせるようにする。着脱するスペースを考えてコーナー作りをする。	体調の変化が見られた時には看護師と連携をして素早く対応出来るようにする。手がきれいになったり、身体を拭きさっぱりする気持ち良さを感じるような言葉掛けをする。自分で食べる意欲を大切にしながら、スプーンで少しずつ食べられるように声かけをする。トイレに行き、おむつを替える気持ち良さを言葉に出しておむつ交換の大切さを教える。食事が終わったら衣服を綺麗にしたり、手の汚れを取ったりして自然と寝られるようにしていく。衣服の着脱ときには自分でやりたい気持ちを大切に言葉掛けに気を付けながら関わっていく。	
遊び／健康・人間関係・環境・言葉・表現	砂遊びを友だちとすることで、水を汲んで運んだり型を取り合って遊ぶことで親しむ。水遊びを好きな玩具を使いながら楽しむ。低月の子たちは玩具をおとしたりパズルをして遊ぶ。水分補給をしたり、シャワーをして清潔にする。高月の子は貸し借りをしたり、一緒に遊びを楽しむ。手を繋いで歩いたり、友だちのしている事に興味を持つ。好きな遊びが出来るコーナー作りをする。保育士と絵本を読んだり、言葉をオウム返しをする事で言葉を覚える。シール貼りをしたり、制作する事でやりたい気持ちを喜びで表現する。	水や砂等に触れながら、楽しく遊ぶ。好きな絵本を読んだり、紙芝居を見ることを楽しむ。友だちと手遊びやリズム遊びをする事を楽しんだり身体を動かして遊ぶことの楽しさを知る。シャワーを使って体をきれいにする。保育者や友だちとの真似をしながら遊んだりままごとなどの見立て遊びをする。一人一人がじっくり遊べるように棚を移動し、コーナー作りをする。指差しや、簡単な言葉のやり取りをしながら思いを伝えようとする。保育士と一緒に簡単な制作をしたり七夕制作をする。	ベットボトルや水遊び道具等を用意して、水や砂遊びを楽しめるようにする。外遊びの際は水分補給をこまめに出来るように常に用意しておく。水遊び後は寒いときは直ぐに拭けるようにタオルを傍に用意しておく。喧嘩にならないように玩具は十分な数を用意しておく。部屋で過ごし方を考えながらのコーナー作りをのんびりできるスペースを作る。タライの配置等を考えながら行い、周りに滑らないように滑り止めを設置する。玩具を使うときはかしてと言葉で言えるようにする。七夕飾りを作って見せたり七夕制作の材料を用意する。	保育者と一緒に水遊びやスナップして、楽しさを共有出来るように心掛ける。水を嫌がったり側に来ない児には無理に水に触れるのではなく、自然と触れるようにしていく。シャワーの後は直ぐにタオルで拭き体調に気を付ける。水遊び等の玩具を取り合う時にはそれぞれの気持ちを大切に保育者が言葉を仲立ちして対応出来るようにしていく。安全に遊べるように環境設定を整える。気持ちいいね！などの声掛けをする。七夕を視覚的に楽しめる物を作って見せたりして雰囲気味わえるようにする。	
家庭・地域の連携	職員間の連携	月の反省と自己評価			
暑い時には体調を崩しやすくなる為に体調面の連絡をこまめに出来るようにしていく。水遊びに向けての準備や夏風邪や皮膚の病気について感染症やとびひに注意し爪をこまめに切ってもらおう。	おむつを替えるタイミングや排泄した後の声掛け等に気を付けながら快適に過ごせるようにする。水遊び後は水分補給が出来るように準備しておく。				